

# 産業建設常任委員会

日時 平成24年1月30日(月)午前10時00分～  
場所 第2委員会室

---

## 1 開議

## 2 平成22年度決算に係る附帯決議の対応方針について

(理事者説明・質疑)

維持管理費(簡易水道事業特別会計)

雇用対策経費、ふるさと雇用再生特別交付金事業経費、緊急雇用創出事業経費

農業担い手づくり育成事業経費、地域営農担い手条件整備事業経費

商工業振興対策経費

観光推進経費

コミュニティバス運行事業経費、ふるさとバス運行事業経費

道路新設改良事業費

公園緑地管理経費、公園緑地整備事業費

建築物耐震改修促進事業費

## 3 その他

## 平成22年度決算認定に対する附帯決議抜粋（所管分）

### 簡易水道事業特別会計

#### 維持管理費

- (1) 今後、地域性や立地条件等を考慮する中で、1日も早い工事完了に向け、計画的に事業執行すること。
- (2) 有収率の成果を他の簡易水道にも反映できるよう維持管理に努めること。

### 一般会計

雇用対策経費、ふるさと雇用再生特別交付金事業経費、緊急雇用創出事業経費  
雇用の創出による更なる地元経済の活性化に努めること。

- (1) 情報収集、企業の動向調査により地元雇用を促進すること。
- (2) 基盤となる農業振興施策の充実を図ること。
- (3) 常雇用への取組みを強化すること。
- (4) 雇用創出だけでなく対市民の事業もあることから雇用者の力量を高めること。
- (5) 雇用推進のため、事業の委託先が偏らないようにすること。

農業担い手づくり育成事業経費、地域営農担い手条件整備事業経費

- (1) 自給率を高めるためにも、市民全体の取組みとなるよう、人づくりに努力すること。
- (2) 担い手育成のますますの充実、拡充を図り、本市農業の更なる発展に努めること。

商工業振興対策経費

- (1) 地域に密着した地元型企業の育成を図ること。
- (2) 地元中小零細企業、商店への振興策を充実すること。
- (3) 積極的な企業立地に向けたアクションをおこすこと。
- (4) 補助事業は、亀岡市企業立地促進条例に基づいて厳格な対応を図ること。

観光推進経費

亀岡の豊かな文化、自然資源をしっかりと保持拡充し、亀岡のすばらしさを全国に発信して更なる観光客誘致と企画、PR等、戦略的な観光施策に取り組むこと。

- (1) 観光大使は、十分に活用し、意見を取り入れたPR活動を行うこと。
- (2) 観光協会ともより一層連携を深め、積極的な独自施策を打つこと。

#### コミュニティバス運行事業経費、ふるさとバス運行事業経費

- (1) 市民の移動の権利を保障する角度から、中山間地域を含め公共交通を発展充実すること。
- (2) バスの小型化など経費削減を図ることで増便等を考慮すること。

#### 道路新設改良事業費

今後とも地元要望等に充分対応し、粘り強く用地交渉に努力し、生活者の立場にあった整備拡充を行うこと。

- (1) 都市計画上、費用対効果を見越した新設道路を作ること。
- (2) 歩行者を常に想定したバリアフリー化、交差点改良、歩道、街路灯整備等を行うこと。

#### 公園緑地管理経費、公園緑地整備事業費

公園の危険防止、安全確保のため、適正な施設管理に努めること。

- (1) 特定の事業者には偏らず広く指定管理者を募ること。
- (2) 公園指定管理者の指導充実を図ること。
- (3) 開発公園での保険管理を検討すること。
- (4) 安全管理、老朽化による補修等、公園利用者の安全に配慮した対応を行うこと。

#### 建築物耐震改修促進事業費

震災に強い安全安心のまちづくりに向け、事業の改善拡充を行うこと。

- (1) 広報の周知徹底による耐震啓発活動の拡充を行うこと。
- (2) 地元経済対策としての住宅改修助成制度と両立させること。